



年 組 名前

# 道新 ワークシート



## 消費拡大 絞る知恵

新型コロナウイルス禍や年末年始の需要低迷による生乳廃棄を回避しようと、スーパーやコンビニの全国大手が、割引販売やレシピアの提案など牛乳の消費拡大策に乗り出した。乳業大手も国産生乳を使ったチーズの新品を期間限定で発売するなど懸命だ。

イトーヨーカドーは来月3日まで、牛乳と混ぜてつくるデザートのスナックとなる「フルーチェ」と、対象の牛乳を買うと30円引きにする。同社は「冬休み中のお子さんと楽しくお菓子作りをしてもらい、牛乳の消費につなげれば」と話し、店頭には廃棄問題を紹介する掲示物を用意。牛乳のレシピアを紹介するサイトに誘導するQRコードも載せた。ファミリーマートは今月28日から来月10日まで、レジで販売する各種コーヒを買った人に、国産生乳100%のミルクを使ったカ

### 小売り割引続々・明治は限定チーズ

フェラテ（Lサイズ）などが30円引きとなるクーポンを配る。昨年の同時期と比べ、カフェラテなどに使う生乳を120ト増やす計画という。セブンイレブンでは自主企画品の牛乳（1リットル）を来月5日まで20円引きの186円で販売している。

一方、明治は、十勝産生乳を含む国産生乳100%の「明治北海道十勝ナチュラルチーズ」の新品を来年1月末まで限定販売。モッツアレラやチェダーなどの4品で、普段より乳製品を1品多く食べてもらうことを目指す。同社は「工場はフル稼働で、在庫も持てるだけ持っている。あとは乳製品の『出口』として消費促進に取り組む」。

コロナ禍による土産菓子の需要低迷に加え、冬休みで学校給食がなくなることなどで供給過剰の生乳は年末年始に約5千ト廃棄される可能性がある。（米田真梨子）

2021年12月28日（火）朝刊 全道版 22ページ（記事は再編集しています）

①スーパーやコンビニ大手が、牛乳（ぎゅうにゅう）の消費拡大（しょうひかくだい）のために行ったことは、割引販売（わりびきはんぱい）と何でしょう。

②牛乳（ぎゅうにゅう）の消費（しょうひ）を拡大（かくだい）し、牛乳が余（あま）らないようにするために、あなたがスーパーやコンビニの店長ならどんな取り組みをしますか。記事の中の例（れい）をもとにして考えましょう。